

毎月一日は省エネルギーの日



### 子供は体が弱いのですが 予防接種を受けて大丈夫でしょうか

#### 問

初めての子供に、小児マヒの予防接種の通知がきたのですが、この子はあまり体が丈夫でなく、よくカゼをひいたりするので、予防接種がかえって悪い影響を与えるのではないかと心配です。どうしても受けなくてはいけないものではないでしょうか。

#### 答

予防接種には、①定期予防接種、②臨時予防接種、③任意の予防接種の三種類があります。このうち、定期予防接種は、母子手帳にも記されているように、子供が一定の年齢に達したら必ず受けることを義務づけられているもので、小児マヒもこの中に含ま

れます。接種を受ける子供については、当日提出していただく問診票によって担当医が事前に体調やアレルギーなどのチェックをしますから、心配いりません。もし、子供の病歴などから特に気にかかることがあったり、医師から特別の指示を受けている場合は、その旨を申し出て下さい。

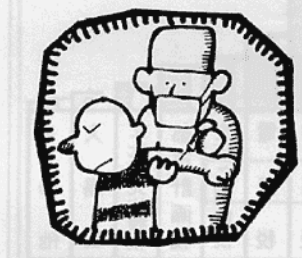
①定期予防接種の対象となるものには、ジフテリア、百日せき、破傷風三種混合、急性灰白髄炎

担当医が事前にチェック  
しますから  
心配いりません



(小児マヒ)、風しん(三日ばしか)、麻しん(はしか)があります。

②臨時予防接種には、病気のまん延を防ぐために行われる、いわゆる一般的な意味での臨時のもの



と、事態がもっと深刻で急を要する場合に行われる緊急時のものがあります。

いわゆる臨時の予防接種の対象となるものには、日本脳炎、コレラ、インフルエンザ、ウイルス病があります。また、緊急時の接種の対象となるのは伝染性の強い天然痘、コレラ、その他厚生大臣が必要と認められたものとなっています。これらの病気のうち、インフルエンザなどは届出伝染病と呼ばれ、診断した医師は保健所に届けることになっ

ていますが、患者は家庭で治療するケースがほとんどです。しかし、日本脳炎やコ

レラなど、法定伝染病や指定伝染病にかかったことがはっきりしたときは、診断した医師または家族が、すぐに市町村役場か保健所に届け出なければなりません。患者は伝染病院や隔離病院に強制収容され、患者の家は消毒されます。

③任意の予防接種は、できれば受けた方がよいものです。これらの予防接種は、いずれも都道府県知事や市町村長の名で実施されますが、予防接種を受けなければならぬ人と期日については、前もって広報で通知します。

### 言葉遣いの いろいろ

次のような言い方は敬語の誤用としてよく指摘される例です。(傍点の部分)

- ①「先生、夕方はお宅におりますか」
- ②「〇〇さん、おりましたら事務室までお越しください」
- ③「お客さん、切符は持っておりますね」
- ④「おります」は「います」の改まった言い方ですが「私はここにおります」「息子がいます」のように、お世話になってお

### 間違えやすい言葉

#### 《敬語編》



①「お宅にいらっしやいますか」「ご在宅で

すか」

②は「〇〇さん、いらっしやいましたら」「おいでになりましたら」

③は「持っていらっしゃいますね」「お持ちですわね」などの言い方をするのがよいでしょう。

また、次の例も誤用です。

④「忘れ物をいたしませんようご注意ください」

⑤「〇〇さん、どういたしましたか」「いたします」は「します」の改まった言い方ですが、これもやはり「失礼いたしました」「それではご案内いたします」のように、話し手の側が使う言葉です。そこで、

④は「忘れ物をなさらないよう」「お忘れ物のないよう」

⑤は「〇〇さん、どうなさいましたか」「どうされましたか」などの言い方をするのが適切です。